

日 時 平成24年9月19日(水) 午前10時 開 議

出席議員 (16人)

1番 中 田 博 文	2番 工 藤 和 行
3番 黒 石 ナナ子	4番 今 井 敬
5番 工 藤 禎 子	6番 佐々木 隆
7番 後 藤 秀 憲	8番 大久保 朝 泰
9番 大 溝 雅 昭	10番 工 藤 俊 広
11番 工 藤 和 子	12番 山 田 鉦 一
13番 福 士 幸 雄	14番 北 山 一 衛
15番 村 上 啓 二	16番 村 上 隆 昭

欠席議員 (なし)

出席要求による出席者職氏名

市 長 鳴 海 広 道	副 市 長 玉 田 芙佐男
総 務 部 長 成 田 耕 作	企画財政部長 後 藤 善 弘
健康福祉部長兼 福祉事務所長 村 元 英 美	農林商工部長兼 バイオ技術センター所長 永 田 幸 男
建 設 部 長 工 藤 伸太郎	人 事 課 長 沖 野 恵美子
市民環境課長 福 士 勝 彦	企 画 課 長 千 葉 毅
財 政 課 長 鈴 木 正 人	収 納 課 長 佐 藤 寿
福祉総務課長 鎌 田 幸 男	農 林 課 長 兼 バイオ技術センター次長 玉 田 純 一
上下水道課長 池 内 昭 一	農 業 委 員 会 会 長 佐 山 秀 夫
選挙管理委員会 委 員 長 乘 田 兼 雄	監 査 委 員 廣 瀬 左喜男
教 育 委 員 会 会 長 委 員 長 篠 村 正 雄	教 育 長 横 山 重 三
教 育 部 長 久 保 正 彦	学 校 教 育 課 長 奈良岡 和 保
黒石病院 事 業 管 理 者 柿 崎 武 光	黒 石 病 院 事 務 局 長 沖 野 俊 一

会議に付した事件の題目及び議事日程

平成24年第3回黒石市議会定例会議事日程 第4号

平成24年9月19日(水) 午前10時 開 議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 報告第 2 4 号 平成 2 4 年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第 1 号）について
- 第 3 報告第 2 5 号 平成 2 4 年度黒石市一般会計補正予算（第 4 号）について
- 第 4 報告第 2 6 号 平成 2 3 年度における黒石市観光施設事業特別会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 5 報告第 2 7 号 平成 2 3 年度における黒石市温泉供給事業特別会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 6 報告第 2 8 号 平成 2 3 年度における黒石市下水道事業会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 7 報告第 2 9 号 黒石市財政の平成 2 3 年度決算に基づく健全化判断比率について
- 第 8 報告第 3 0 号 黒石市公営企業の平成 2 3 年度決算に基づく資金不足比率について
- 第 9 議案第 5 4 号 平成 2 3 年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 0 議案第 5 5 号 平成 2 3 年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 1 議案第 5 6 号 平成 2 3 年度黒石市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 2 議案第 5 7 号 平成 2 3 年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 3 議案第 5 8 号 平成 2 3 年度黒石市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 4 議案第 5 9 号 平成 2 3 年度黒石市観光施設事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 5 議案第 6 0 号 平成 2 3 年度黒石市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 6 議案第 6 1 号 平成 2 3 年度黒石市温泉供給事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 7 議案第 6 2 号 平成 2 3 年度黒石市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 8 議案第 6 3 号 平成 2 3 年度黒石市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 9 議案第 6 4 号 平成 2 3 年度黒石市中川財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 0 議案第 6 5 号 平成 2 3 年度黒石市上十川財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 1 議案第 6 6 号 平成 2 3 年度黒石市追子野木財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 2 議案第 6 7 号 平成 2 3 年度黒石市温湯財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 3 議案第 6 8 号 平成 2 3 年度黒石市袋財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 4 議案第 6 9 号 平成 2 3 年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計決算認定について

て

- 第25 議案第70号 平成23年度黒石市水道事業会計決算認定について
- 第26 議案第71号 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定について
- 第27 議案第72号 黒石市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について
- 第28 議案第73号 黒石市農業農村整備事業費分担金徴収条例制定について
- 第29 議案第74号 黒石市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の郵便局取扱事務の変更について
- 第30 議案第75号 弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について
- 第31 議案第76号 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- 第32 議案第77号 平成24年度黒石市一般会計補正予算（第5号）
- 第33 議案第78号 平成24年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 第34 議案第79号 平成24年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 第35 議案第80号 平成24年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第36 議案第81号 平成24年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第1号）
- 第37 議案第82号 平成24年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第2号）
- 第38 議案第83号 平成24年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- 第39 議案第84号 平成24年度黒石市中川財産区会計補正予算（第1号）
- 第40 議員提出議案第4号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について

第41 議員派遣の件

#### 出席した事務局職員職氏名

事 務 局 長	境 裕 康
次 長	三 上 亮 介
次長補佐兼議事係長	太 田 誠
主 査	今 正 樹

#### 会議の顛末

午前10時02分 開 議

◎議長（中田博文） ただいまから、本日の会議を開きます。

本日の議事は、議事日程第4号をもって進めます。

◎議長（中田博文） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

5番工藤禎子議員、10番工藤俊広議員を指名いたします。

---

◎議長（中田博文） 日程第2 報告第24号 処分第18号 平成24年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

お諮りいたします。本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、報告第24号 専決処分につき承認を求めるの件は承認することに決しました。

---

◎議長（中田博文） 日程第3 報告第25号 処分第19号 平成24年度黒石市一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本件については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。6番佐々木隆議員。

◎6番(佐々木隆) 70ページの道路維持費にちょっと関連しましてですね……

(「70ページは議案77号だ」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 今は専決処分の審議でありますので進行いたします。2番工藤和行議員。

◎2番(工藤和行) この際ですので、ちょっと聞かせていただきます。

この補正に関してですけれども、まず当初予算分の事業効果、現在のところの分で結構であります。それとこの補正分、専決処分でありますので、大分事業の方も確定と言いますか進んでいることと思っておりますので、この分についても現在のところの事業効果をまずお聞きしたいと思います。

◎議長(中田博文) 農林商工部長。

◎農林商工部長兼バイオ技術センター所長(永田幸男) まず、この当初の効果ということでございますが、当初9人分を見込んでの予算でございましたが、8社で9人既に採用されております。それから今の補正分でございますが、補正分に関しては5人分を見込んでいたわけですが、企業とのマッチング、それから給与の体系等それぞれ募集をかけた段階で各社とも違いますけれども、既にいわゆる企業の選定は終わっておりまして、現在11社が既に募集中でございます。以上でございます。

◎議長(中田博文) 2番工藤和行議員。

◎2番(工藤和行) ありがとうございます。現在のところについては、以上お聞きしたとおりでありますけれども、今後、現在のところも大分経済状態も厳しいのは変わらず、また来年度もこの状況が上向き状況にもないような感じでありますけれども、ぜひこの来年度に向けてのこの事業の見込みと言いますか、ありましたら少々お願いします。

◎議長(中田博文) 農林商工部長。

◎農林商工部長兼バイオ技術センター所長(永田幸男) この緊急雇用創出事業あわせてこの実務研修型の雇用対策事業が、来年度も継続するかどうかはまだ詳細が入っておりませんので、これはちょっとわかりません。ただ、これまで一般質問の御答弁の際にも申しましたが、23年度までの実績で60人の雇用があり、実績として34の方が継続雇用されておりますので、ぜひともこの事業については継続していきたいと考えております。以上でございます。

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

お諮りいたします。本件は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、報告第25号 専決処分につき承認を求めるの件は承認することに決しました。

---

◎議長（中田博文） 日程第4 報告第26号 平成23年度における黒石市観光施設事業特別会計経営健全化計画の実施状況についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

以上で、報告第26号 平成23年度における黒石市観光施設事業特別会計経営健全化計画の実施状況についてを終わります。

---

◎議長（中田博文） 日程第5 報告第27号 平成23年度における黒石市温泉供給事業特別会計経営健全化計画の実施状況についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

以上で、報告第27号 平成23年度における黒石市温泉供給事業特別会計経営健全化計画の実施状況についてを終わります。

---

◎議長（中田博文） 日程第6 報告第28号 平成23年度における黒石市下水道事業会計経営健全化計画の実施状況についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

以上で、報告第28号 平成23年度における黒石市下水道事業会計経営健全化計画の実施状況についてを終わります。

---

◎議長（中田博文） 日程第7 報告第29号 黒石市財政の平成23年度決算に基づく健全化判断比率についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

以上で、報告第29号 黒石市財政の平成23年度決算に基づく健全化判断比率についてを終わります。

---

◎議長（中田博文） 日程第8 報告第30号 黒石市公営企業の平成23年度決算に基づく資金不足比率についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

本件については議決事項ではありませんが、この際質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

以上で、報告第30号 黒石市公営企業の平成23年度決算に基づく資金不足比率についてを終わります。

---

◎議長（中田博文） 日程第9 議案第54号 平成23年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第26 議案第71号 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定についてまで、合わせて18件を一括議題といたします。

本案については、決算特別委員会委員長から別紙の報告書が提出され、お手元に配付しておきましたので、御報告いたします。

これより、議案第54号から議案第71号まで、順次質疑、討論、採決いたします。

議案第54号 平成23年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定であります。

質疑を許します。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。5番工藤禎子議員。

◎5番(工藤禎子) 平成23年度黒石市一般会計歳入歳出決算に反対するものであります。

基本は23年度の予算の反対討論とも重複しますので、その上に立って再度強調したいことは、市税の徴収のあり方ということで分納も表明したり、あるいは支払金額が安いということなどから、差し押さえを進めるというようなことはすべきでないということと、それからごみ袋の有料化の問題で、せめて半額ぐらいに検討すべきだということが反映されないというか見直されていないということと、それから弘前圏域定住自立圏はですね、やっぱり我が党は当初から第2の合併の動きだということもありまして反対しているという立場です。

それから、あと原発・原燃への考え方なんですけれども、原発マネーとして交付金がきて40市町村県内では全て受け取っているわけなんですけれども、やっぱりこれも原発に物が言えない状態をつくるのではなく、やっぱり拒否する、あるいはもう1回考え方をですね、国に対してもしやべってですね毅然と原発に対しても言える立場。この交付金も原燃からもらったようになってますけれども、もともとは国民の税金が回っているものですから、そういう仕組みに何というんですか、財源が大変だということもあるんですけれども、乗っているということは原発に対しても対等・平等の意見を言うことができないという立場でもあるという以上の点から反対するものであります。

◎議長(中田博文) 9番大溝雅昭議員。

◎9番(大溝雅昭) 私は、議案第54号 平成23年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について賛成するものであります。

平成23年度は、豪雪により多額の支出を余儀なくされました。それにもかかわらず、実質収支額は4億5,114万8,000円の黒字になったことは、健全な財政運営の結果であります。市の大きな課題である財政健全化についても、計画を後退させることなく取り組み、その成果が見え始めていることは評価に値するものであります。

また、各施策についても限られた財源で効果的かつ効率的に展開していると認められること

から、私はこの平成23年度黒石市一般会計決算認定に賛成するものであります。

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案は起立により採決いたします。

本案は委員長報告のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

◎議長（中田博文） 起立多数であります。

よって、本案は委員長報告のとおり認定することに決しました。

---

◎議長（中田博文） 議案第55号 平成23年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、委員長報告は認定であります。

質疑を許します。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

討論に入ります。5番工藤禎子議員。

◎5番（工藤禎子） 平成23年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に反対するものであります。

国保は、相互扶助とされていた旧国保から現国保法によって社会保障へと位置づけが変わっています。しかし、実態は社会保障とはほど遠いものになっています。国保税は、窓口負担も重く、必要な医療を受けられない人もいるという深刻な事態になっています。

黒石市も、1つ国保加入者の平均所得が100万から150万円の中で、1世帯当たりの税額は17万2,829円、1人当たりでは9万269円と前年度よりもさらに高くなっていること。

2つ目は、応能・応益比率が50対50で前年度の53対47と比べて所得にかかわらない一律の部分が多くなっているということです。

それから、3つ目は滞納世帯は加入世帯の2割となり、短期保険証は661世帯と国保世帯の10%を超え、全国平均の5.6%より高く、うち保険証のとめ置きも254世帯あります。さらに差し押さえ件数は459件、3,930万3,000円と前年度よりも多くなっています。

国保の最大の特徴は、御存じのように被保険者の圧倒的多数が低所得者であることです。

反対理由の1つは、短期保険証の発行やとめ置きはもっと減らし、受診の機会を取り上げないこと。

2つ目は、対話を進め差し押さえはもっと減らすこと。

3つ目は、基準を設けている申請減免や国保法第44条の活用を積極的に広げていないこと。医療機関に入院している人で、該当者が何年もまったくいないということはありませんというふうにするからです。

4つ目は、国保税の引き下げは可能だということです。全国的にも貧困が広がる中で、引き下げの自治体がふえています。3億円の基金がありますから、例えば、1世帯当たり1万円下げても約6,500万円ほど。5,000円でも3,250万円ほどあれば可能です。広域化に備えてと言いますが、私は逆に広域化になればもっと融通がきかなくなるので、その前に引き下げて市民に戻すべきと考えます。

確かに、国の制度改悪の中で自治体も取り組まざるを得ない仕組みはわかっていますが、独自の裁量で無保険状態の解消や国保税が高いという市民の切実な要求を実現するためにも、負担軽減は取り組みます。私は、そういう立場で一貫して社会保障としての命を守る国保へと改善を求めてきました。以上の観点から反対するものではありません。

◎議長（中田博文） 2番工藤和行議員。

◎2番（工藤和行） 私は、議案第55号 平成23年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に賛成するものであります。

国では、国民健康保険制度運営を都道府県単位化することで議論していますが、先行き不透明な状況となっており、現状では財源確保の問題などで国民健康保険を取り巻く環境も一段と厳しくなっています。その中で、当市の国民健康保険事業においては、少子高齢化や景気低迷により所得が低下する中、必要な保険税収入を確保し、さらに保険税率の据え置きや非自発的失業者に対する保険税の軽減を行いながらも、黒字を維持しているところであります。

また、平日に特定健康診査を受診できない人のために、日曜日の特定健康診査を実施するなど保健事業を積極的に行い、医療費の削減に努め、制度の安定的な運営に努めているところであります。以上のことから、私は平成23年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に賛成するものであります。

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案は起立により採決いたします。

本案は委員長報告のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

◎議長（中田博文） 起立多数であります。

よって、本案は委員長報告のとおり認定することに決しました。

---

◎議長（中田博文） 議案第56号 平成23年度黒石市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

認定についてから、議案第70号 平成23年度黒石市水道事業会計決算認定についてまで、合わせて15件を一括して質疑、討論、採決いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、議案第56号から議案第70号まで、合わせて15件を一括して質疑、討論、採決いたします。

議案第56号から議案第70号まで、合わせて15件に対する委員長報告は認定であります。質疑を許します。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

議案第56号から議案第70号まで、合わせて15件は、委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、議案第56号 平成23年度黒石市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定についてから、議案第70号 平成23年度黒石市水道事業会計決算認定についてまで、合わせて15件は、委員長報告のとおり認定することに決しました。

---

◎議長(中田博文) 議案第71号 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定について、委員長報告は認定であります。

質疑を許します。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。5番工藤禎子議員。

◎5番(工藤禎子) 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定に反対するものであります。

23年度の予算は、値上げをした予算でもありました。確かに、健全化計画では12%、9.4%まで頑張って引き下げたりという改定はしたわけですがけれども、実質的に値上げ分で約2,000万円の市民の負担増となりました。そういう点では、大変な中であれもこれも水道も含めて高い料金の水準でありますから、まずはその値上げに1つは反対するものです。

2つ目はですね、一般会計からやっぱり補填すべきだということなんですけれども、確かに本来繰り出すべき分、あるいは赤字補填ということで5億余の一般会計からの繰り出しはあるわけなんですけれども、なぜ赤字をつくったかというような経過を考えたときに、それをすべて市民の責任に転嫁できないということもありますので、大体2,000万円部分ぐらいですから、それも含めて一般会計から値上げをしないで持ち出すべきであったというふうに思います。当初予算でも反対してますので、それらやり繰りが大変な会計なわけなんですけれども、やっぱり負担増については賛成することができないという立場から反対するものです。

◎議長（中田博文） 4番今井敬議員。

◎4番（今井敬） 私は、議案第71号 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定に賛成するものです。

平成21年度に作成した黒石市下水道経営健全化計画の着実な実施により、平成23年度末の資金不足額や資金不足比率が計画値を大きく下回ったことは、一般会計からの支援はもとより、経費節減などによる経営努力の積み重ねによるものだと思っております。

財政健全化法上の資金不足額の解消を目前に控え、下水道は快適な生活や公共用水域の水質保全などの重要な役割を持つライフラインとして私たちにとって大切なものであり、今後も事業を進めていかなければなりません。このことから、私は平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定に賛成するものであります。以上です。

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案は起立により採決いたします。

本案は委員長報告のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

◎議長（中田博文） 起立多数であります。

よって、本案は委員長報告のとおり認定することに決しました。

---

◎議長（中田博文） 日程第27 議案第72号 黒石市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。  
本案を採決いたします。  
本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。  
よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第28 議案第73号 黒石市農業農村整備事業費分担金徴収条例制定についてを議題といたします。  
提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。  
本案を採決いたします。  
本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第29 議案第74号 黒石市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の郵便局取扱事務の変更についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。5番工藤禎子議員。

◎5番(工藤禎子) 行政の説明責任として、地域住民に十分な説明がされたのか。あとその中のいろんな意見などがありましたら、集約してましたらお願いします。

◎議長(中田博文) 総務部長。

◎総務部長(成田耕作) 平成23年から3回ほど山形地区住みよい環境推進協議会と話し合いを持っております。理事会でございますけれども、その間いろいろ協議会の方でも持ち帰ってお話し合いをしてたということ聞いております。公民館だよりなどでわかりやすく説明してほしいとの要望がございましたけれども、理事の大半はやむを得ないだろうという、そういう意見でありました。

24年の1月の末でありますけれども、毎戸へチラシを配布、要請に基づく説明会を開催しますよということでございましたが、希望は一件もなかったということでございます。以上でございます。

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第30 議案第75号 弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。11番工藤和子議員。

◎11番(工藤和子) この中のカラス対策の件につきまして、非常にふんがあるんですよ。そういうふうな緊急の対策として、どういうことを考えているのかお尋ねします。

◎議長(中田博文) 総務部長。

◎総務部長(成田耕作) ふん害についてでありますけれども、実は8月に市役所の屋上とそれから文化会館の屋上にテグスを張りめぐらしました、相当な数が居座っていたので。その結果、逆に電線にとまるようになりまして、それで今現在相当なふん害になっております。できるだけ目立つ所には市民環境課で掃除などをしながら対処しております。以上です。

◎議長(中田博文) 11番工藤和子議員。

◎11番(工藤和子) 本当に大変だと思います。実はですね、ある市民が傘をささなきゃだめなほどのふんが落ちてきたんだそうですけれども、何とかどうか緊急にやられないものかという意見がありまして今お尋ねしたわけですけれども、何とかその点十分配慮して、これからもこの条例が決まる前にですね、市独自でやっていただければなあと思います。よろしくお願ひします。

◎議長(中田博文) 総務部長。

◎総務部長(成田耕作) 早急に検討したいと思います。

◎議長(中田博文) 5番工藤禎子議員。

◎5番(工藤禎子) カラスの駆除は急がなければならないし、そういう意味では広域的な連携

も必要だとは思いますが、しかし弘前と黒石だけということで、近隣は今々被害がないからということなんですね。そうすると黒石で駆除とかね対策をとったのが、みんな弘前だけに行くとは限りませんよね。ですから、そういう意味では実効性と言いますかね、あるのかどうかということもちょっと疑問に思うんです。今、工藤和子議員も言ったように、早急に対策というのは急がれますから、定住圏でやらなければならない問題なのかなって、やる手続きによってすぐ対処できないとかっていうことも出てくるとすると、もうちょっとこう考えてもいいのかなあというふうに、ちょっとこう思いましたんですけども。例えば、平川に行ったり、田舎館にカラスが当然行くわけじゃないですかね、そういう点ちょっと不具合あるいは実効性というのはどのようにこう感じているのかお聞きします。

◎議長（中田博文） 総務部長。

◎総務部長（成田耕作） 黒石と弘前だけの協定ということで、来年度の事業内容ですけれどもカラス対策連絡協議会におけるその被害状況の情報の共有、それから合同個体数の調査等の連携、それからごみ集積所におけるカラスの餌断ちに関する対策、その他調査・検証に基づいたカラス対策の実施を弘前市と一緒にやるということでございます。

緊急性を要するというところでございますけれども、現在市では緊急雇用対策事業において、黄色いごみ袋などを試験導入しております。3町内でございますけれども、1世帯当たり30枚、黄色い袋を渡してアンケート調査を行う。それから、ごみステーションにカラス対策用のネットを配置して、それもその効果の検証を行うということを実施しております。以上でございます。

◎議長（中田博文） 市長。

◎市長（鳴海広道） 今の部長の答弁に補足いたしますけども、私も大変憤慨しています。

それは、カラスは大変頭がいいということは工藤禎子議員もわかっていると思う。ですから、私は発言をして定住自立圏構想の中でみんなでやろうと。あのカラスには黒石のカラスとか弘前のカラスって何も区別ができないわけですから。そうしたら、ここが大事なところですが、ほかの市町村はまだ害が、カラスが来ていないのでやる必要がない、そう言えばそれ以上私も何も弘前の市長も一緒にやろうということにはならないわけですので、じゃあ当面黒石と弘前でやりましょう。ですから、今の工藤議員の話は何かもっとうち効果があるとか、ほかではやらないと言うんですからどうしようもないわけでしょう。これから一緒にやりましょうと言うと、私は一緒にやっていきたいという気持ちありますけれども、まだほかの市町村ではカラスの害がないようで、あんまり憤慨してないようですから、今は弘前と黒石でやるということをお聞きしたいと思います。

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

討論に入ります。5番工藤禎子議員。

◎5番（工藤禎子） 私は市民のいろんなせっぱ詰まったそういう苦情ということもありますので、定住圏までにこのカラス対策の議題をやらなくてもいいと。それは、次々やれば定住圏で結ばなくても、何とか自治体間のそういう調整はできますし、これまでもいろんな、カラスの苦情等もありましたから、それは十分できる問題だというふうに私は、その方が早く市民の関係で対処できるのではないかなあというふうに思います。ですから、定住圏を結ばなければ協力を得られないという次元の問題ではないと思います。ですからカラスごときって、カラスも被害は深刻ですけれども、そういうことで定住圏というふうに結びつけていくということを私はちょっとなじまない。

そもそも定住圏の本来の本質的なやっぱり目的というのは、もちろん広域的にやって利益を共有するというのもっと本質的な問題っていいですか、あると思うんですね。その本質的な問題になるとやっぱり一程度合併が終息しちゃって、それからどういう形で合併へと近づいていこうかという作戦の1つだというふうにも思っておりますので、そういう何と言いますか定住圏の本質上の問題も含めて反対します。

◎議長（中田博文） 10番工藤俊広議員。

◎10番（工藤俊広） そもそも定住自立圏構想というのは、その合併を前提とした話ではないということと、それから定住圏の構成する市町村間で個別の案件について共有していくと、それを締結を図っていくということでもありますから、何もそのカラスに対して黒石市がこれまでもやってこなかったということではなくて、速やかに掃除をする、ふん害を解消するそういった努力はこれまで以上にまた取り組んでいくと思いますし、カラス対策は弘前の方が早くから学者さんなんか入って進んでいます。そういった情報を共有しながら黒石のこのカラス対策というものを解決しようという、私はそういうことの意味だと思いますので、賛成。反対する意味がわかりません。

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案は起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

◎議長（中田博文） 起立多数であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（中田博文） 日程第31 議案第76号 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更についてを議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第32 議案第77号 平成24年度黒石市一般会計補正予算(第5号) 議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。6番佐々木隆議員。

◎6番(佐々木隆) 先ほどは済みませんでした。70ページの1目道路維持費に関連しまして、

ちょっとお聞きしたいんですけれども、新坂をおりていって、追子野木の新坂の信号から境松の方に抜ける道路の土手の桜なんですけれども、あれをどこで管理しているのかというのが、まず1点。それと71ページの15節工事請負費運動公園等改修工事費、この内訳2点をお知らせください。

◎議長（中田博文） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） まず、袋井町の方でございますけれども、河川の管理は黒石市で行っております。害虫の関係ではないかと思われましてけれども、先般現地を調査しまして昨日薬剤散布を済ませてございます。

それから、公園の関係でございますけれども、一番金額的に多いのはテニスコートの改修費でございます。テニスコートにつきましては、全天候対応型で10面のうち6面、北側に5面、南側に1面これを人工芝化して対応しようとするものでございます。以上です。

◎議長（中田博文） 6番佐々木隆議員。

◎6番（佐々木隆） 袋井・境松の桜に薬剤散布をしたということで、大変ありがとうございます。何かすごくこうアメリカシロヒトリでしたか、木が枯れてきてました。それとあれは当時の県知事が黒石に大山桜というものを植栽されたのかなあと感じてましたけれども、あれが何年か後にはすごいこう黒石の名所になるのかなあとしますので、ぜひ今後とも剪定も含めて維持管理の方よろしくお願ひしたいと思ひます。

それとテニスコートの方なんですけれども、10面のうち6面ということなんですけれども、残り4面残るわけなんですけれども、今後の計画というものがありませんでしたらお知らせください。

◎議長（中田博文） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 平成20年度に整備を完了した市道袋井2号線に県の方から大山桜130本を植栽していただいております。今後も市が定期的にパトロールをして管理していきたいと考えております。

それから、残る4面についてということでございますけれども、1面当たりの工事費がまず多額であるということがございます。テニス協会等の関係者の意見をまず聞き、利用状況を見ながら今後の整備について検討してまいりたいと考えております。以上です。

◎議長（中田博文） 12番山田鉦一議員。

◎12番（山田鉦一） テニスコートの件ですけども、6面やったわけなんですけども、その予算の内訳ですね、宝くじからも何か来たというふうですけども、その辺のちゃんとした内訳をお願ひいたします。

◎議長（中田博文） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 工事費につきましては、6,830万円を見込んでおりまして、財

源につきましては平成24年度スポーツ振興事業に係る助成金4,800万を活用させていただきます。助成率が70%と非常に高率でございます。今回、特に工法を見直しいたしまして、申請時に工事費7,296万円を466万円削減いたしまして、一般会計の負担の軽減を一緒に図っております。以上でございます。

◎議長（中田博文） 5番工藤禎子議員。

◎5番（工藤禎子） 65ページ予防費のところの一番上の委託料なんですけれども、そこでお聞きしますけれども、生活保護世帯の高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種率というか受診率ほどのぐらいになっているのか。率というよりも数ですね、お教え願いたいと思います。

◎議長（中田博文） 健康福祉部長。

◎健康福祉部長兼福祉事務所長（村元英美） 特に生活保護世帯というくくりでは捉えてはおりません。

◎議長（中田博文） 5番工藤禎子議員。

◎5番（工藤禎子） 徹底の関係ではちょっと薄れる分野というか、そういうふうになってくるんじゃないかなあとと思います。知らない人もありますし、そういう点ではもうちょっとこう宣伝方法と後でもいいので対象分母に対して生活保護者の方が何人受けたのかというのを後でもいいのでお知らせ願いたいと思います。それから、聞きたいのは、生活保護世帯の人たちへのこの肺炎球菌ワクチンの徹底というのはいかにされているのかお聞きします。

◎議長（中田博文） 健康福祉部長。

◎健康福祉部長兼福祉事務所長（村元英美） 繰り返してお答えしますけれども、生活保護者を特別に広報しているとか一般市民と同じですので、そういうふうにして取り扱っております。皆同じです。生活保護者にだけまた別個にお知らせするという事はないと思いますので。あとですけれども、対象ですが23年度53人中47人が接種しているということでございます。6人未接種です。それから22年度は744人中658人接種と。その中で生保は29名ということでございます。肺炎球菌ワクチンそのものは、1回やると5年でしたっけ、やれないというのがあるのでその年その年で違いますけれども、広報そのものは生活保護者でも一般市民でも同じように行っております。以上でございます。

◎議長（中田博文） 11番工藤和子議員。

◎11番（工藤和子） 70ページの道路維持費のところですね、富田町ありますよね、富田町通りにナナカマドをずうっと植えてるわけです。弘南電車から降りて文化会館の方に歩いていくあそこの道路に。実はナナカマドの頭すぼーんと切られてしまって、ほとんど全て。あれは意味があつてああいうふうに、本当に見れば死んでくれればいいような感じで切られてしまってるんです。ですから、上に伸びるのがだめなのか害虫で困ってしまったのか、頭が切られ

ば下から今度、下というか根本でなく幹からまた横にずうっと枝が出てくれば通路歩く人たちの邪魔にもなるし、そういうことでどうしてああいうふうに頭てっぺんずうっと切ってしまったのかお知らせください。

◎議長（中田博文） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 先ほど佐々木議員の害虫のことをお話しいたしましたがけれども、ちょうど今そのアメリカシロヒトリの時期になってございます。それで議員さんが御指摘のあった通路の方にまず落ちないようにするというのも大切ですし、今後、木の樹勢が大きくなって作業しづらくなるということも防ぐためということも1つ原因でございます。よろしく願います。

◎議長（中田博文） 11番工藤和子議員。

◎11番（工藤和子） 済みません。あれは、伐採したのは業者に委託したものか、市役所の職員さんたちがやったものかお知らせください。

◎議長（中田博文） 建設部長。

◎建設部長（工藤伸太郎） 大半は市の職員が伐採しているものでございます。以上でございます。

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（中田博文） 日程第33 議案第78号 平成24年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありま

せんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。  
本案を採決いたします。  
本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。  
よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第34 議案第79号 平成24年度黒石市後期高齢者医療特別会計  
補正予算(第1号)を議題といたします。  
提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。  
お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。  
質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。  
討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。  
本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第35 議案第80号 平成24年度黒石市介護保険特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第36 議案第81号 平成24年度黒石市簡易水道特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第37 議案第82号 平成24年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算(第2号)を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（中田博文） 日程第38 議案第83号 平成24年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

（「省略」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 質疑を終わります。

討論に入ります。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（中田博文） 日程第39 議案第84号 平成24年度黒石市中川財産区会計補正予算（第1号）を議題といたします。

提案理由の補足説明を求めます。

(「省略」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 省略の声がありますので、省略いたします。

お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略し、直ちに審議いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、委員会の付託を省略し、直ちに審議いたします。

質疑に入ります。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 質疑を終わります。

討論に入ります。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 討論を終わります。

本案を採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長(中田博文) 日程第40 議員提出議案第4号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本案については、提案理由の説明、委員会の付託、質疑、討論を省略し、直ちに採決いたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認め、提案理由の説明、委員会の付託、質疑、討論を省略し、直ちに採決いたします。

本案は原案のとおり決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(中田博文) 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

◎議長（中田博文） 日程第４１ 議員派遣の件を議題といたします。

本件は、村上隆昭議員ほか１３名から議員派遣要求書が提出されたことに伴い、議員派遣の件をお諮りいたします。

本件は別紙のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、本件は別紙のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま議決されました議員派遣について変更を要するときは、議長に一任願いたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、変更を要するときは、議長一任とすることに決しました。

---

◎議長（中田博文） 以上で、今期定例会に上程されました議案の審議は全部終了いたしました。

これにて平成２４年第３回黒石市議会定例会を閉会いたします。

午前１１時０２分 閉 会

---

地方自治法第１２３条第２項の規定により、ここに署名する。

平成２４年９月１９日

黒石市議会議長 中 田 博 文

黒石市議会議員 工 藤 禎 子

黒石市議会議員 工 藤 俊 広